

公開授業に 谷口選手来校



公開授業を9月23日に実施した。学生は分散登校中のため、すべてが通常通りではないが、コロナ禍以前から実施しているスマート授業、コロナ禍で始まったオンライン授業など、コロナに負けない本校の教育を肌で感じ取ってもらうことができた。

公開授業は授業見学+αで魅力あるイベントを開催している。今回はレーシングドライバー谷口信輝選手（本校特別講師）がゲストとして来校。ドリフト走行披露・じゃんけん大会などを行った。谷口選手のドリ



フト走行は計3回実施し公開授業参加者と在校生が見学できるよう時間を設定した。間近で見るプロのドリフト走行に大歓声が沸き起

こり、谷口選手のドライビングテクニックに魅了された。また、ドリフト走行後、じゃんけん大会を実施し、谷口選手のサイン色紙を求め大いに盛り上がりを見せた。谷口選手の人気ぶりが窺えるイベントとなった。



就職 状況

就職活動も一段落。今年度の本校有効求人倍率は、7月末時点で8・93。好調な状況下での活動となった。

1月中旬から2月中旬にかけて実施された校内ガイダンスでスタートした令和4年3月卒業予定学生の就職活動も終了の時期をむかえている。校内ガイダンス終了と同時に会社訪問、採用試験が実施された。早い企業では3月頃から内々定



WEB内定式

モータースポーツ科

S耐テクニカルサポート

三重県鈴鹿サーキットにて9月18日、19日に行われた、スーパー耐久第5戦にチームTKRのメカニックサポートとしてモータースポーツ科1年生2名が参加した。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、事前

に全参加者がPCR検査を受けて陰性確認を行うという徹底した予防策が行われた上での開催となった。また18日の予選日は台風の接近によりスケジュールの変更が行われたが、無事に予選を行う事ができた。予選はクラス8位、決勝

はクラス5位という結果になったが、今回も5時間耐久で非常に長いレース時間だったが、ピット作業員として学生もレースに参戦し強い緊張感の中でも安定した作業を行った。このことが学校生活に生かされることを期待する。

次戦は11月に岡山国際サーキットにて行われるレースにもメカニックサポートとして参加する。



一級自動車整備士誕生

国家試験である自動車整備士試験、その最高峰である一級自動車整備士。この資格を得るには複数の試験を通過しなければならない。本校のような整備士養成校を卒業すると実技試験は免除されるが、難関である学科試験を受験して合格した者が口述試験に臨み、合格して晴れて一級自動車整備士となる。

3月に学科試験、その後5月の口述試験に合格した者に対して合格証書が交付され、その証書を卒業生が取りに来ている。卒業して6ヶ月、仕事に



校長へ報告した卒業生